



## お祝いのことば

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-08-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 福原, 行三 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/1161">http://hdl.handle.net/10466/1161</a>

## お祝いのことば

大阪府立大学経済学部教授、耳野皓三先生は、昭和62年1月1日をもって、めでたく還暦を迎えることになりました。ここに謹んでお慶び申し上げます。

先生は堺市の宿院でお生まれになりましたが、専門学校・大学時代の6年間は東京でお過ごしになりました。早稲田大学法学部英法学科ご卒業後、大阪府立大学（当時の名称は浪速大学）工学部工業経営学科（現在の経営工学科）教室へ勤務され、助手、講師、助教授を経て、昭和56年9月に本学経済学部教授に就任されて今日に至っておられます。

工学部においては先生は産業法、特許法などの講義をご担当されておられました。経済学部へ移られてからは、社会法講座の教授として研究・教育に従事され今日に至っておられます。工学部の産業法制や総合科学部の特許法及び計量法規をも兼担していただいております。さらに大学の仕事としては、入試運営委員、入試制度委員、公開講座企画委員及び補導委員長などを勤められ、昨年8月からは本学評議員や障害者問題委員（委員長代理）をも勤めてくださっており、本学のために顕著な功績を果しておられます。

また、先生は学外においては、大阪地方裁判所民事調停委員、堺市小売商業調整審議会（会長）及び市庁舎等問題調査研究専門委員等の要職をも兼務され、社会的にも多大のご活躍をなさっておられます。

研究者としての先生の業績は、本号の巻頭に掲げた一覧表の示すとおり、特許法、工業所有権法等を中心に、極めて広範に及ぶものであり、その明晰かつ精確な分析によって学問の発展に多大の貢献をしてこられました。先生の研究は、主に特許、実用新案、意匠、商標等をめぐる法的諸問題を対象とするもの

ですが、これらの問題は、科学技術の発展とともに日々生起する、複雑で重要な課題の一つであります。先生は、この問題の解明をめざして、パイオニアとして精力的に努力を続けてこられました。

先生の学問的関心の深さについてはいうに及ばず、先生はまた、古今東西の文物に関しても博識をもって知られるところであります。温厚、誠実かつ闊達なお人柄と、エスプリとユーモアに富むその卓越した見識は、接する者に強い感銘を与えております。人びとの集まるところでは、円満な人間関係の形成・維持の雰囲気をかもし出す不可欠の人物として、先生を知るすべての人から絶大な信頼の念をもたれております。さらに先生は学生の指導の面でも懇切丁寧に尽力され、多くの有為な社会人を世に送り出してこられました。先生を慕う学生や卒業生が非常に多いということは、そのお人柄を物語るものであります。

このたび先生の還暦の慶事を迎えるにあたり、われわれ一同の企画により、ここに完成しました記念論文集を先生に捧げ、心からお祝い申し上げるとともに、先生の今後の一層のご健勝とご活躍をお祈りし、あわせて後進への変らぬいご指導をお願いするものであります。

昭和62年1月

大阪府立大学経済学部長

福 原 行 三